

2023年産 募集予定馬リスト

| 募集予定馬名 (母名と生年で表示) | 父 | 性別 | 毛色 | 予定厩舎 | 募集価格 (500口) | 備考 |
|--------------------|---------------|----|----|-----------|--------------------------------|--|
| アップワードスパイラルの2023 | ニューイヤーズデイ | 牡 | 栗毛 | (栗) 藤岡健一 | 総額 (万円) 2,400 一口 (円) 48,000 | 母はG1 4着など重賞入着の活躍馬。 半兄スパイラルノヴァ (牡6 父キズナ) 4勝：アイビーS(L)- 3着、レインボーS、獲得賞金約8300万円 (2024.8月末時点) 現役は、クラブ所属馬の牡馬の平地競走で初のオープンクラス入りを達成しており、6歳夏で26戦をこなすタフさを誇っております。ダートに強い血統の種牡馬を父に迎え、半兄の調教師でもある藤岡健一調教師とのタッグで兄を超える活躍を目指します。 |
| イフィゲニアの2023 | サンダースノー | 牝 | 鹿毛 | (美) 岩戸孝樹 | 総額 (万円) 1,000 一口 (円) 20,000 | 母は中央で準オープン馬のロワマージュの全妹であり、4代母の産駒にはフランスダービー勝馬であり2006年フランス2歳リーディングサイアーに輝いたアナバーブルーが生まれている名牝系に属しています。母は中央の芝で2着2回、ダートで3着入着と条件を問わない走りであと少しのところでも勝ち上がりを見せましたが、今年に入り産駒の勝馬率が23% (2024年8月時点) にまで上がったサンダースノーを父に迎え、オールラウンダーと長きにわたる活躍を目指します。本馬の血統背景からゴドルフィン所有馬で堅実な成績を上げている岩戸孝樹調教師を迎えました。 |
| ゴーノニゴアの2023 | ハービンジャー | 牝 | 黒鹿 | (栗) 小林真也 | 総額 (万円) 2,000 一口 (円) 40,000 | 母は米3勝・バーボネットオクス米GIII勝ちの活躍馬で、近親にもGIII勝馬ワイザタベイなどのブラックタイホースが並ぶ良血の一族であり、昨年のセレクトセールにも上場されるなどポテンシャルの高さは一定レベル以上の評価を得ています。ハービンジャー産駒であるポーレットの勝ち上がりの経験などからも、大きな期待をしている一頭です。馬格があり、ハービンジャー産駒らしいクラシックディスタンスの芝向きのタイプの本馬は、クラブ初の重賞勝馬を手がけた栗東・小林真也調教師とのタッグで高みを目指します。 |
| スウィートアンドフローレスの2023 | アメリカンペイトリオット | 牝 | 黒鹿 | (栗) 高橋一哉 | 総額 (万円) 1,200 一口 (円) 24,000 | 母スウィートアンドフローレスはアーリントンオクス (GIII) 2着をはじめ、米国で重賞入着複数回の実績があり、クイーンC (GIII) 3着の活躍馬であるマチカネタマカズラをはじめとしたブラックタイホースが数多く並ぶ母系に名を連ねる本馬は、昨今の中央競馬に適応するためにスピード豊富な父の血統との組み合わせで、半姉テイストオブハニー以上の活躍を期待しています。芝・ダートを問わない血統でもありますので、条件を決め打ちせず可能性の全てに挑戦したいと考え、調教師には栗東の新鋭・高橋一哉調教師を迎えて野心を持って挑んで参ります。 |
| チャパティの2023 | デklarेशनオブウォー | 牡 | 鹿毛 | (美) 鈴木慎太郎 | 総額 (万円) 1,800 一口 (円) 36,000 | 母チャパティはカナダSelene Stakes (GIII) 勝ち馬の半妹であり、調教時の動きの質が高く調教師から活躍を期待されておりましたが、デビュー目前の調教中に屈腱炎を発症し、未出走のまま惜しまれつつ引退して繁殖入りしました。種牡馬リーディングの成績が上がってきているデklarेशनオブウォーを父に迎えた本馬は、初仔ながら恵まれた馬体を有しており、将来への期待が日々高くなっております。本馬の持つポテンシャルの高さは、伸び盛りの鈴木慎太郎調教師に託して、中央での活躍を狙います。 |
| テイストオブハニーの2023 | パイロ | 牝 | 黒鹿 | (美) 嘉藤貴行 | 総額 (万円) 1,500 一口 (円) 30,000 | 母テイストオブハニーはクラブ募集馬として中央2勝を挙げました。牝馬ながら雄大な馬格があり、愛嬌のある表情と記憶に残る熱い走りで、クラブを盛り上げてくれました。ダートで2勝を挙げた成績から産駒にはダート戦線への期待が高く、父にパイロを迎えた待望の初仔である本馬は、ダート条件で鮮やかな勝利を決めたフラワーハを手がける嘉藤貴行調教師に託して、近年盛り上がりを見せるダート競走での活躍を目指します。 |
| [外] プリスフルビートの2023 | Sioux Nation | 牡 | 栗毛 | (栗) 友道康夫 | 総額 (万円) 4,000 一口 (円) 80,000 | テオマクスS(GII) 勝ちを含む重賞4勝の活躍馬ホームオブブレイヴを半兄に持ち、母系にも数多くの重賞勝ちの近親が並ぶ名門の母系に、欧州で大人気の種牡馬Sioux Nationを父に迎えた本馬は、海外の一流の血統馬が集うTattersallsのセールでクラブ募集を前に競り落としました。芝のスピードスターSioux Nationは希少なScat Daddyの後継種牡馬で、Saxson Warriorを超える種付け頭数を集めており、日本でもNo Nay Never、JustifyをはじめとしたScat Daddy系の外国産馬が活躍していることから、本馬への期待は非常に高く、流れる血に宿る能力を引き出して戦うために名調教師・友道康夫調教師に託して大舞台を目指します。 |
| 検討中 | | | | | 総額 (万円) 一口 (円) | |

(募集馬名順) *毛色は血統登録審査の判定で変更になる場合がございます。